



SABAKJ spirit

サバキ スピリット 07夏号

KARATE

この広報誌は現在私たちが芦原空手を愛好し地域で活動していることを多くの方に知っていただくことを目的として製作いたしました。なお、この誌面での責任は全て須賀川支部にありますので、お問い合わせなどがある場合は全て当事務局にお寄せ下さい。

NEW INTERNATIONAL KARATE
新国際空手道連盟 芦原會館
須賀川支部

須賀川市大袋町159番地10号
TEL (0248)72-4924
090-8251-9986(櫻井)

2007 芦原空手 夏季支部交流大会

※1部・2部どちらかのみの参加でも可能



参加無料

1部:交流大会 am9:30~12:30

大会会場/逢瀬地区公民館(逢瀬コミュニティセンター)大ホール
(郡山市逢瀬町多田野字南原3)

2部:懇親会 大会終了後移動

会場/大槻公園 (郡山市大槻町葉山下字漆桶70-1)

参加費別途

参加対象者 芦原会館会員又はリーダーが認められた者

※2部は別途費用が必要で、申込書に記載しています

申し込み方法 申込み用紙に各項目を記入の上、期日までに須賀川支部宛てに申し込んで下さい。※メール・郵送でも可能です。

主催 新国際空手道連盟 芦原会館 須賀川支部

〒962-0032 福島県須賀川市大袋町159-10 TEL0248-72-4924
携帯090-8251-9986 e-mail sakuj@ecos.ocn.ne.jp

※この大会は芦原会館総本部公認です。

2007年夏季支部交流大会 開催!

芦原会館福島県各支部合同交流大会が開催されました。5クラスに分けて、「真夏の熱い戦い」が行われました。

参加全選手全員、日頃の稽古の成果を出し惜しむことなく発揮できたものと感じられました。総勢40名の参加となり試合数は約40試合となり午前9時30分過ぎから始まった試合はすべて終了するまでには、12時近くと約2時間の大会となりました。その後、今回のメイン(?)である「懇親会・バーベキュー」を行い、郡山・須賀川支部のご父兄の交流とおいしい焼肉でみんなワキアアイとした雰囲気でした。最後に簡単な自己紹介を行い次回の開催にもまた参加したいとの意見が多く見られました。



①クラス

このクラスは小学校1年から3年の相手クラスです。ボデーパットはつけないクラスなのですが、各自「痛み」に耐えながら、自分の技を繰り出していました。今回は少なかったのですが、個人的にはもう少し参加してくれる人が多いと思うクラスです。

決勝は相澤あさき君と坂崎真君の「須賀川道場少年部」の試合となりました。結果的には坂崎君の優勝となり、坂崎君は特別試合の優勝も含め、初級の完全制覇となりました。他の人も一生懸命を強く感じられたクラスでした。

②クラス

このクラスは小学校4~5年の相手クラスです。①クラス同様激しいクラスです。ここでは、穂元和弘君と山口直也君の決勝となりました。激しい予選を戦って来た両名だけにすばらしい動きが多く見られました。結果は穂元君の攻撃量が勝り優勝となりました。また、特別試合も勝ち、男子中級の完全制覇となりました。

③クラス

このクラスは小学校6年から中学校2年までの相手クラスです。さすがに体格も大きくなってきているので、迫力も感じられるクラスです。①、②、同様に直接打撃のルールなので、危険度も高くなってきます。このクラスを制したのは相澤アニサさんでした。アニサさんは5月に他流派の主催する全東北大会の初級女子クラスに参加し、見事準優勝をしていてさすがに高いモチベーションを感じられました。対する伏見君も1回戦で戦った相手は歳上の人で前回負けている相手を破っているだけにモチベーションは高いものでした。二人とも見事な戦い方をされていて、会場からは惜しめない拍手が出ていました。結果は相澤アニサさんの勝利となりました。

④クラス

このクラスは小学生男子初級のノンコンタクト(風船組手)のクラス。直接体に当たらないルールで行うため、恐怖心が少なく蹴り足をいかに上手に使うかが勝敗のポイントとなるクラス。今回一番参加が多いクラスで人気の高いクラスです。メインとなるのは長沼・あさか・須賀川の少年部達ですが、郡山支部でも何人か参加していた。決勝は橋陽太君と大友司君の須賀川道場同士の戦いとなった。両名とも道場で何度か手合わせをしていたが、今回は少し大きな会場でたくさんのギャラリーの中でたいへん緊張していた様子。今回は僅差ながら陽太くんが勝ち、優勝。その後、少し勇気を出して特別試合に臨んだ。結果的には負けてしまったが、その勇気はすばらしいものだった。今後は少しずつ、レベルを上げて坂崎先輩を目指して行ってほしい。

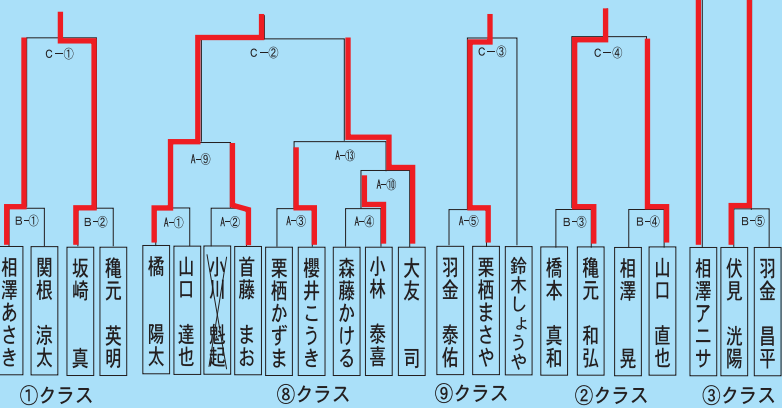
⑤クラス

④クラスより少し大きな子供達のクラス。郡山支部の子供たちが多かったため、なれないルールで戸惑いも多かったと思う。決勝は栗栖まさや君と鈴木しょうや君。まさや君はあさか道場で、この戦い方では慣れていてトップクラスの実力の持ち主。対して鈴木君は今回の大会が初めてらしい。それにもかかわらず終始、攻撃力では圧倒。もし、相手の戦い方であれば結果変わっていたのかも・・・しかし、まさや君の足技の前に鈴木君の挑戦は終わった。今後このクラスの子供達も相手に挑戦して行ってもらえればと思う。あくまでもこのクラスは初心者クラスなのだから・・・優勝したまさや君は、特別試合にチャレンジ。対するは②クラスを制覇した、穂元和弘君。まさや君もがんばった。はじめは足技で行こうと考えたが、相手の攻撃力の前に防戦一方になってしまった。ここで、彼は戦い方を変え、パンチのみで前に出る事にした。以外によく相手も攻撃が少なくなってきた。しかし、相手はこの戦い方に慣れているので、パンチと蹴りの攻撃ができる。がんばったが、惜しくも敗退。次はこの戦い方に慣れて参戦してもらいたいものだ。

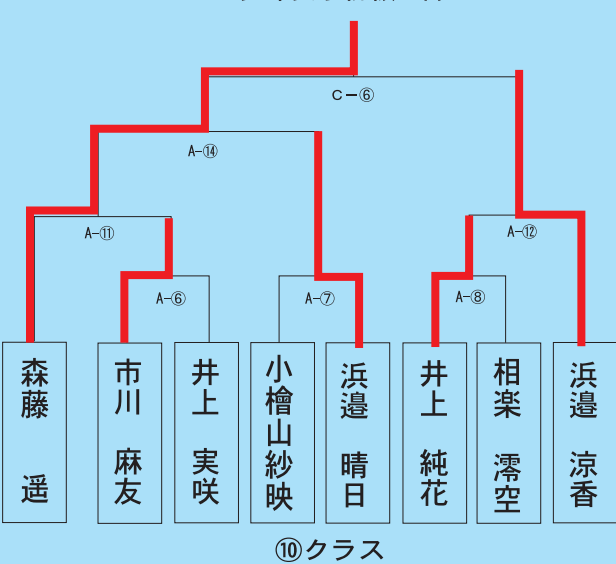
⑥クラス

このクラスは女子のみのノンコンタクト(風船)のクラス。参戦する人たちが多く、女子に人気のクラスだ。特に初級なので安全面には十分考慮ができたクラスだ。大会参加自体がはじめての人達が多く、「ちょっとした勇気」を身につけるにはいいクラスではと思った。今後も女子初級クラスとして続けて行きたいと思った。このクラスの優勝候補、森藤遥さんはさすがに順当に決勝まで進んだ。途中郡山支部の市川麻友さんと対戦した。慣れないルールの中、市川さんもよくがんばっていた。決勝の相手は浜邊涼香さん。涼香さんも格上の相手に臆することなく挑んで行ったが、惜しくも負けてしまった。今後、森藤さんには上のクラスを目指して行って貰いたいと感じている、ぜひ、相澤アニサさんを目指してがんばってもらいたい。

少年男子初級の部 少年男子中級の部 少年男女上級の部



少年女子初級の部



⑩クラス